

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



～ ㊦が お かが やき ㊦んばる 学校 ㊦う えんだん 「チーム北川」～

よりよい授業にするために！ 6年生「算数」

19日の2校時、6年生は算数の研究授業を行いました。併せて、前回の2年生の研究授業同様、笠岡市教育委員会学校教育課・高橋参事様をお迎えし、放課後に校内研修を行いました。

この日は「速さ」を扱った授業で、「単位量あたり」の考え方について学習するものでした。子どもたちは、その時間のめあてを意識して、まとめまで楽しく学習することができました。自分の考えを確かめる場面では、班の中で互いに考えを伝え合いました。子どもたちは、班の友達に自分の考えを話すことで、考えをより確かなものにする事ができます。

放課後の研修では、高橋参事様のご指導を通して、すべての子どもたちを「できる」「わかる」ようにすることの大切さを改めて再認識することができました。6年生の研究授業を通して、教職員全員が自分のこととして多くのことを学ぶことができました。今後も、学んだことを日々の授業に生かし、よりよい授業にする努力を続けていきたいと思ひます。

これからも、子ども一人一人の到達状況を把握し、必要に応じて個別指導を行ったり、立ち止まってみんなで話し合ったりすることを通して、全員が「わかる」「できる」授業を大切にしていきたいと思ひます。



大きなサツマイモがとれました！

1・2年生は、20日(火)の1・2校時を使って、1学期から老人クラブや公民館のみなさんにお世話になって育ててきたサツマイモの収穫をしました。子どもたちが準備をしてサツマイモ畑に到着したときには、既にみなさんが子どもたちがイモを掘りやすいようにつるを切ってくださっていました。



子どもたちは、スコップを片手に友達と協力してがんばって掘りました。しかし、けっこうイモが大きくて深くまで伸びているため、掘り出すまで悪戦苦闘していました。その分、イモを掘り出したときの喜びは格別でした。「こんなに大きなイモがほれた！」「見て！」と、歓声をあげていました。子どもたちは、自分の掘ったイモから一人2本ずつ選び、おうちに持って帰りました。後日、学校で行うサツマイモパーティー用にもいただいて帰りました。



こうした体験ができるのも、地域のみなさんのご協力のおかげです。今日まで水やりや草取りなど、お世話をしてくださった皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。